

記者資料提供（2024年4月11日）

デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）大原、大泉

TEL | 078-325-2235 FAX | 078-325-2230 E-mail | info@kiito.jp



KIITO:

アクションしたい人が一歩踏み出すための相談編
第6回「300秒プレゼンテーション交流会」

神戸市の都市戦略「デザイン都市・神戸」の拠点施設である「デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）」では、社会貢献活動の活性化や創造性を育むさまざまな活動に取り組んでいます。この取り組みの一環として、次のとおりトークイベントを開催いたします。



デザイン・クリエイティブセンター神戸では、第6回「300秒プレゼンテーション交流会」を開催します。

KIITOでは、活動のひとつとして社会貢献に取り組み、交流できる協働と参画のプラットフォーム「KIITO:300ファーム」を運営しています。

本イベントでは、「KIITO:300ファーム」のサポート窓口が集まった、社会貢献活動の中で抱えている悩みや課題などの相談の中から、活動へのアクションを踏み出した6名をプレゼンターに迎え、その後の活動についてお話を伺います。相談の中で何を心得てアクションに繋がったのか、相談した課題のその後、活動に対する想いやこれからの展望について発表いただきます。プレゼンテーション終了後にはプレゼンターと参加者との交流会を開催します。

社会貢献や地域活動に興味関心のある方、これから活動を始めてみたい方などのご参加をお待ちしております。

タイトル：KIITO:300ファームトークイベント第6回「300秒プレゼンテーション交流会」

テーマ：アクションしたい人が一歩踏み出すための相談編

日時：2024年4月23日（火）19:00～20:30

会場：デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）3F KIITO:300

参加費：無料

対象：社会貢献や地域活動に関心のある方、これから活動を始めてみたい方など、どなたでも

定員：30名程度（事前申込制、先着順）

プレゼンター：※五十音順に記載

岡田 嶺（Fir-St-Art代表）、尾方 花凜（芦屋国際中等教育学校）、片山 浩教（株式会社Happy）、西山 優音（VIVIWARE株式会社）、野崎 圭子（社会福祉法人 神戸市西区社会福祉協議会）、森田 亜紀（グリーンフ&ブリーブメント研究所代表）

申込み：2024年4月11日（火）14:00からウェブサイト（<https://kiito.jp/schedule/event/articles/68503/>）にて受付

モデレーター：永田 宏和（デザイン・クリエイティブセンター神戸 センター長）

主催：デザイン・クリエイティブセンター神戸

お問合せ | デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当 住所 | 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4

開館時間 | 9時～21時 休館日 | 月曜（祝日または振替休日の場合はその翌日） WEB | <https://kiito.jp/>

【プレゼンタープロフィール】



岡田 嶺 (Fir-St-Art 代表)

1983年兵庫県神戸市生まれ。2007年近畿大学大学院総合理工学研究科修了後、カーオーディオや鉄道制御器の電気回路設計職、技術営業職に携わる。会社員と並行して音楽活動にも精力的に取り組み、作曲・編曲も学ぶ。2020年「Atelier奏」を設立し、DTMを駆使した作曲・編曲などの仕事を請け負う。また、音楽教室のDTM講師としても活動中。2023年我が子の不登校が「まなび」について考え直すきっかけになり、子どもたちが新しいことに挑戦するきっかけづくりを応援するため「Fir-St-Art (ファーストスタート)」を設立。自身の専門分野であるDTMや音楽経験から楽器演奏を中心とした音楽分野のワークショップを実施。



尾方 花凜 (芦屋国際中等教育学校 3年生)

2009年兵庫県神戸市生まれ。2020年から2年間マレーシアで過ごす。現在、芦屋国際中等教育学校3年在学中。ボランティア活動：アースDAY東京(2022)、アースDAY神戸(2023) イザ!美かえる大キャラバン!(2023) 神戸での課外活動：ボーイスカウト(2016-2019)、ちびっこうべ(2018) 劇団夢サーカス(2019) MYSK(2023-2024) 昨年は、グローバルユース国連大使2023として、広島/東京/カンボジア/ニューヨークにて研修を行い神戸にて啓発活動を行う。現在は「わがままヴィレッジ」「Challase株式会社」創立メンバーとして活動中。



片山 浩教 (株式会社 Happy 福祉用具専門相談員)

1963年大阪府生まれ。1984年奈良高専電気工学科卒業後、住友ゴム工業へ入社。タイヤ設計、工場設備・工程设计などを30年間担当。2014年から退職までの10年間、CSR推進室、社会貢献推進室を担当。東北から九州まで国内5ヶ所、ニューヨーク州にて勤務。2018年よりNPO法人須磨ユニバーサルビーチプロジェクトのスタッフとして様々なアクティビティに携わる。2023年9月よりKIITOの灯明チームとして活動。2024年1月に新長田・六間道3丁目商店街にあるr3(アールサン)にて「1.17 ロッケン灯明のつどい」を企画・運営。2024年3月株式会社Happyにて福祉用具専門相談員として勤務。



西山 優音 (アートエンジニア、スクライビング)

1997年神戸生まれ。神戸芸術工科大学大学院修士課程修了(2021年)。学部時代に、絵画や美術教育を専攻しながら子ども向けのアートワークショップを行う学生有志チームに所属。修士課程では、より実践的な子どもの創造性を育むワークショップと活動の記録手法「スクライビング(グラフィックレコーディング)」の研究を行う。修了後は、VIVIWARE株式会社でアートエンジニアとして関西エリアを中心に創造的な探求活動作りを行う。2022年「VIVIWAREを使ってお化け屋敷を作ろう!」、2023年「街ごと水族館計画」。



野崎 圭子 (神戸市西区社会福祉協議会)

神戸市内の児童館で指導員として勤務したことをきっかけに、2020年4月から神戸市社会福祉協議会へ入職、勤務地が神戸市西区社会福祉協議会となる。「選ぶ支えあい、選べるつながり」をスローガンに、誰もが関わりやすく、役割を持てる地域になるよう、さまざまな“ヒト”“モノ”“コト”をつなぐコーディネーターに奮闘中。



森田 亜紀 (グリーン&ブリーブメント研究所 代表)

兵庫県出身。在米30年。臨床心理学博士・大学院非常勤講師・コンサルタント。2000年ニューヨーク州Columbia Universityにて修士、2007年同州Long Island Universityにて博士課程修了。2012年よりハワイ州ホスピスにて9年心のケアに携わる。2019年帰国。2020年グリーン&ブリーブメント研究所設立。2024年より武蔵野大学大学院非常勤講師。単著に『極上の別れの条件』(2021)がある。『グリーンとおよぐ(仮)』(2024)出版予定。老い、病気、死、喪失をコミュニティで支える新しいパブリックヘルスの形を模索中。

【過去に実施した300秒プレゼンテーション交流会の様子】

これまで5回にわたり、地域で活動するさまざまな団体や個人が活動についてプレゼンし、参加者を含めた交流会を行いました。



写真左、中央 プレゼンテーションの様子、写真右：交流会の様子